

諏訪中央病院 副院長 高木 宏明先生に講師をお願いし

「コロナ時代の私たち」

～これからの社会活動をどう進めるか～

の講演会を7月16日（金）に開催いたしました

コロナ禍にあってさまざまな社会活動が制限されている現在、どのようなことに気をつけ活動ができるかを、高木先生に解り易く解説していただきました。



※旗揚げ方式のディスカッションは楽しいひと時でした

実際にコロナ禍でも活動を実践している3団の事例発表



エスペランサ



「子ども里山広場」



「ひまわりの会」

感染予防をしっかりとしながら、社会活動をされている事例発表の団体には、多くの皆さんから賛同の声が上がりました。

最後には高木先生の素晴らしい歌声も聴けました

参加者からは、

- ・解り易くて、参考になることが多かった
 - ・コロナ感染の説明が解りやすく、気をつけて生活すれば恐くない
 - ・その場の感染するリスクの見積もりが大切と知った
- などの感想が寄せられました。